

令和 5 年度(第 2 期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜)

入学試験問題 外国語科目(英語)

注 意

- 1 試験時間は 90 分。
- 2 問題紙は 5 枚(表紙を除く)、解答紙は 4 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 辞書の持ち込み不可とする。

【設問Ⅰ】 次の英文を読み、後の問題に解答しなさい。

ここに下記文献の抜粋が入ります。

Morrison, H. (2019). Writing in the Eighteenth Century. *The History Teacher*, May 2019, Vol. 52, No. 3, (pp. 461-476).

(p.464 の小見出し The Critical Enlightenment Book Review Assignment に続く段落のはじめから、p.466 の1段落目終わり、with reviewing others' works.まで掲載)

また、次の部分に下線を付してあります。

下線部① p.464 の小見出し The Critical Enlightenment Book Review Assignment に続く段落のはじめ、The first paper I assign in this course から、同段落3行下の they read about.まで。

下線部② p.464 の下から5行目、Each of the readings から、同段落3行下の process of developing understanding.まで。

下線部③ p.466 の1行目、To cope with the large selection から、同段落4行下の、new methods.まで。



(Morrison, H. (2019). Writing in the Eighteenth Century. *The History Teacher*, May 2019, Vol. 52, No. 3, (pp. 461-476). より作成)

問題 1 下線部①を日本語に訳しなさい。

問題 2 下線部②を日本語に訳しなさい。

問題 3 下線部③を日本語に訳しなさい。

問題 4 下線部③に記される「new methods」とは、具体的にはどのようなことか、日本語で説明しなさい。

【設問Ⅱ】 次の英文を読み、下線部①～④を日本語に訳しなさい。ただし、人名については原文表記のままでもよい。

ここに下記文献の抜粋が入ります。

McVeigh J. B. (2018) . *The History of Japanese Psychology: Global Perspectives, 1875-1950*. (pp.155-156), London: Bloomsbury Academic.

(p.155 の 11 行目 Freudianism never became as deeply rooted に続く段落から、 p.156 の 28 行目 between mothers and their children.まで掲載)

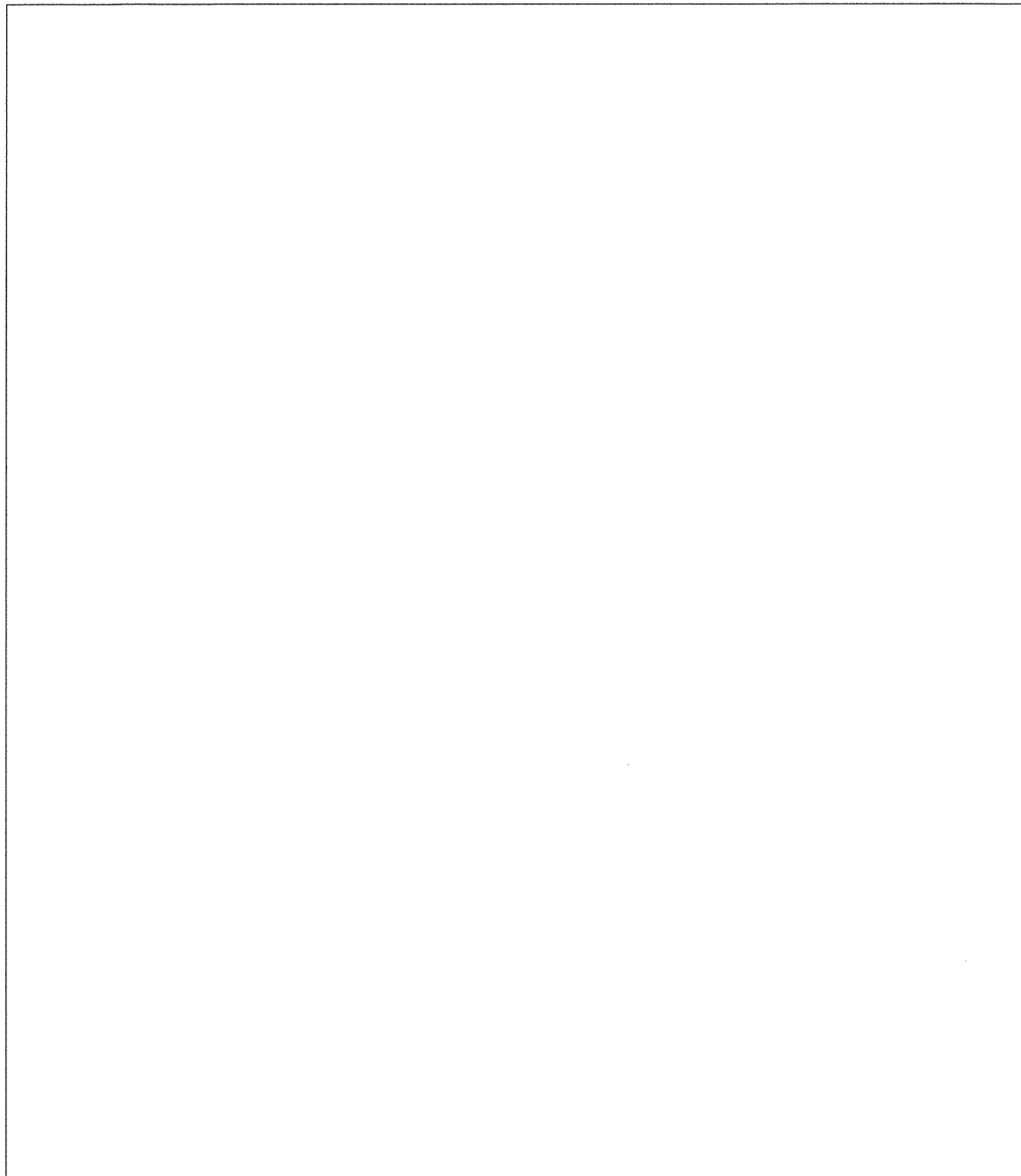
また、次の部分に下線を付してあります。

下線部① p.155 の 11 行目 Freudianism never became as deeply rooted から、同段落 3 行下の among Japanese.まで。

下線部② p.155 の下から 11 行目 Except for Ōtsuki から、同段落 2 行下の humanistic view of psychoanalysis.まで。

下線部③ p.156 の 17 行目 It is important to point out から、同段落 3 行下の disagreed).まで。

下線部④ p.156 の 24 行目 Rather than the から、同段落 4 行下の between mothers and their children.まで。



注) Freudianism :フロイト主義、matriarchy:母系制、 patriarchy : 家父長制、
lay analyst : 医師ではない精神分析家、prolific : 多作の、
Ajatasatru : アジャータシャトル、阿闍世(あじゃせ/ Ajase)。Magadha 国の王族. 父
王を殺し王位についた。

(McVeigh J. B. (2018) . *The History of Japanese Psychology: Global Perspectives, 1875-1950*. (pp.155-156), London: Bloomsbury Academic. より作成)

令和5年度（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

教育心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚（表紙を除く）、解答紙は4枚。
3. 【共通】【A-1】【A-2】・・・の解答は、問題番号を明記の上、それぞれ別の解答紙に記入すること。
4. 志願する領域によって解答する問題が異なるので、注意すること。

教授学習心理学領域を専攻しようとするものは【共通】【A-1】【A-2】【A-3】の各問題に解答すること。

<教授学習心理学領域>

【共通】「事例研究」(case study)の方法論的特徴(長所・短所など)について述べるとともに、心理学研究における意義について説明しなさい。

【A-1】 授業を設計するにあたり、学習者の既有知識をあらかじめ把握しておく必要があるのはなぜか。把握すべき知識内容を明示した上で説明しなさい。

【A-2】 教授実験では、単一の実験参加者群に対し、教授前と教授後に同じテストを行い、そのテスト結果の比較によって、教授効果を検出するという方法が用いられることがある。この方法にはどのような弱点があるか指摘した上で、その改善策について説明しなさい。

【A-3】 概念変化とは何か。また、それを生起させる教授学習条件とはどのようなものか。具体例を挙げて説明しなさい。

令和5年度（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜）

臨床心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚（表紙を除く）、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと（設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること）。

…………臨床心理学コース…………

【設問Ⅰ】 児童・思春期に特有な精神疾患とそれに対する心理的援助について述べなさい。(20点)

【設問Ⅱ】 産業領域における心理職の役割について述べなさい。(20点)

【設問Ⅲ】 相談機関で心理学的支援を開始するにあたって、インフォームド・コンセントを得るべき事項としてどのようなことが挙げられるか。「インフォームド・コンセント」という用語の意味を説明した上で、あなたの知るところを述べなさい。(20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。(各5点)

- (1) 児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)
- (2) 産後うつ病
- (3) 中年期危機
- (4) 社会的促進
- (5) 喪失体験
- (6) ペアレント・トレーニング
- (7) 神経心理学検査
- (8) 評定者間信頼性

(以下余白)